

2023 年度
事業報告



特定非営利活動法人

東京多摩いのちの電話

目 次

ごあいさつ		1
2023年度事業報告		2
2023年度決算報告		7
2024年度事業計画		8
2024年度予算		9
役員・顧問・組織図		10
ご寄付感謝報告		11

ごあいさつ

皆さま方には、日頃より「東京多摩いのちの電話」の活動に、ご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。2023 年の自殺者数は 21,837 人で、前年度に引き続き高い水準にあります。私たちの電話による傾聴と対話の活動が、孤独の中にある方、生きづらさを抱えている方に、少しでもお役に立つことを願ってやみません。

2023 年度の事業報告を作成いたしました。お陰様で昨年度も「東京多摩いのちの電話」は、かけ手の「よき隣人」としての活動を続けることができました。かけ手と聴き手は、ともに今を生きる人としてつながります。この対話は、「相手を深く理解し役に立ちたい」という純粋な思いに基づいて行われています。私たち「いのちの電話」は、高度にシステム化された社会・経済においても、無償のボランティアによる、報酬を求めない、人同士の心の響き合いを生み出していることに誇りを持っています。ささやかではありますが、人と人のつながり方にも影響を与え続けていると信じています。

今後相談員の減少も想定されますが、できるだけ電話がつながりやすく、コーラーの皆さまに「かけてよかった」と思ってもらえるよう、組織・運営のしくみを整えてまいります。また認定 NPO 制度に基づく申請の準備を引き続き進めるとともに、社会的責務として求められる運営の公正性と透明性を基本にした運営を行います。あらためて皆さまの幅広いご支援とお働きに心から感謝申し上げます。2024 年度も、東京多摩いのちの電話を担う私たち全員が相互に信頼し、最善を尽くし、ともに進むことをお誓い申し上げます。

特定非営利活動法人東京多摩いのちの電話
理事長 早 借 洋 一

東京多摩いのちの電話 法人概況（2024 年 7 月現在）

設 立	1985 年 6 月 1 日
組 織	理事 17 名 監事 2 名 顧問 29 名
相談員数	登録者 148 名 実働者 125 名
活動内容	電話相談・法律相談・フリーダイヤル相談
受信件数	11,495 件(2023 年 1 月～2023 年 12 月)
運 営 費	年間約 1,460 万円
機 関 紙	広報紙「東京多摩いのちの電話」

2023年度 事業報告

I. 電話相談事業

A. 電話相談の現状(2023 年1 月～12 月)

《電話受付体制》

1. 電話相談受信時間帯 毎日(年中無休)10:00～21:00
毎月第3 金曜日 10:00～日曜日 21:00 まで連続受信
2. 自殺予防いのちの電話 毎月10 日 8:00～11 日 8:00
毎日 16:00～21:00

《受信状況》

受信件数 11,495 件(男性 6,290 女性 5,063 その他 142)

(受信件数には、無言電話や通話中のためつながらなかった電話は含まない)

*内訳 ①通常電話 8,920 件(男性 5,030 女性 3,769 その他 121)

うち自殺傾向 738 件 8.3%(男性 351 女性 376 その他 11)
(24 時間深夜早朝帯を含む)

②24 時間電話相談(毎月第3 金曜日 21:00～日曜日 21:00)の内訳

2023 年1 月～12 月 401 件

うち自殺傾向 65 件(16%)

③自殺予防フリーダイヤルの受信状況

2,575 件(男性 1,260 女性 1,294 その他 21)

うち自殺傾向 635 件 24.7%(男性 323 女性 307 その他 5)

B. 弁護士による電話法律相談(2023/4～2024/3)

毎月第3火曜日 16:00～18:00

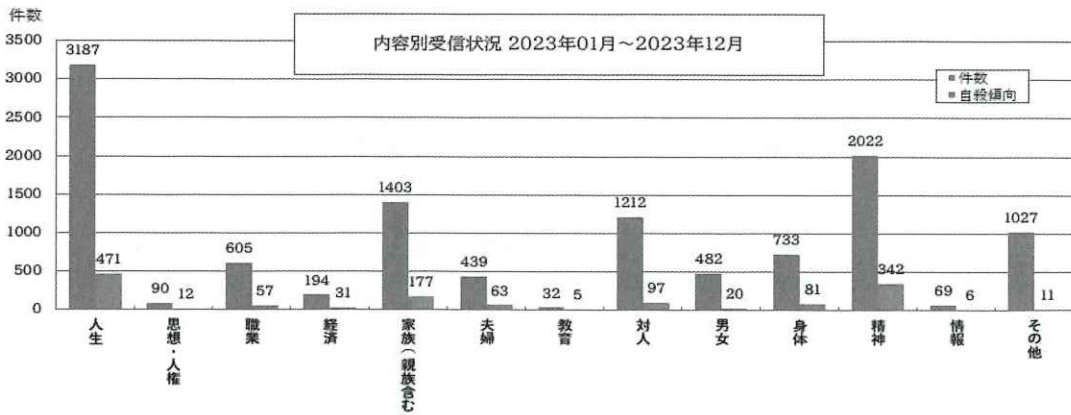
相談件数 20 件(男2 女18)

受信時間 15 時間 29 分(1 件当たり 46 分)

*1 件当たりの時間数は前年度より平均 20 分長くなり、その分件数が減っている

*内容は離婚・相続・社会保障など多岐にわたり、それらが絡み合っている。

【相談内容】

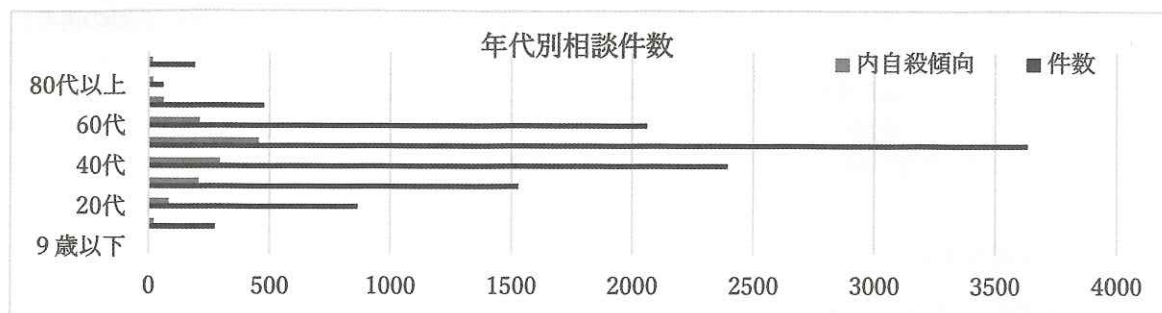


*生き方や孤独などを話す「人生」の相談(相談件数の 29%)と、こころの病に関する不安や苦しみを訴える「精神」の相談(相談件数の 18%)が多い。

【年代別相談件数】

単位:件

年代	9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	不明	合計
件数	0	276	865	1529	2393	3638	2063	477	62	192	11495
自殺傾向	0	22	84	209	296	454	213	61	18	16	1373



II. 自殺予防のための普及・啓発事業

A. 広報

・広報紙グループ

広報紙の発行:117号(4月)118号(8月)119号(12月) 発行部数各4000部

・ホームページグループ

ホームページのリニューアル:制作会社の選定、発注、2024年3月公開

・事業報告冊子

1,500部作成

B. 自殺予防いのちの電話公開講座

実施せず

C. 支援ボランティアの養成

第12回支援ボランティア講座を、2023/9/9(土)に開催

目的:東京多摩いのちの電話を支える相談員以外のボランティアの募集・登録

実施形態:2023年度は本法人と支援ボランティアの会の共催

受講者数:8名(2023年度末登録者 27名)

III. 電話相談員の養成事業

A. 相談員養成研修(38期生 2022/12~2024/3)

・前期講義(2022/12~2023/6 2023/10~2024/1)

「いのちの電話とは」「電話による対人援助」「子どもたちは今」

「コミュニケーション演習(3時間半)」「現代の若者の特徴」「中高年の危機」

「心の病と電話相談」「自殺予防といのちの電話」

「相談と自己理解」「電話相談と法律」「心のケアと社会資源」「ホスピスと緩和ケア」

- ・対人関係基礎訓練(2022/12～2023/2 25時間)
- ・ロールプレイⅠ(2023/3～2023/5 18時間)
- ・前期研修振り返り(2023年6月)
- ・養成前期スーパービジョン(2023/7～2023/8)
- ・ロールプレイⅡ(2023/10～2024/1 12時間)
- ・インターンシップスーパービジョン(2023/11～2024/3)

A. 相談員研修

- ・継続グループ研修(2023/4～2024/3 11回)
- ・スーパービジョン(2023/10～2024/3)
- ・ワークショップ 第1回(2023/9)「受けにくい性の電話」 第2回(2024/3)「傾聴と対話の再考」
- ・14期アドバンス研修(2021/11～2023/7)
「自主研修」「基礎講義」「ロールプレイ演習」「対人トレーナートレーニング」ほか
- ・シニアワーカー課題別研修(2023/8・2024/2)
「対人関係基礎訓練コース」・「スーパーバイザー養成コース」

IV. 社会教育推進事業

公開講演会 実施せず

V. 他の団体とのネットワーク構築事業

A. 自治体自殺対策所管担当者への訪問と情報交換

多摩地区の26市3町1村毎に担当者を設置することにより、東京多摩いのちの電話と自殺対策所管との顔の見える関係を作り、情報交換や課題の共有を行った。

B. 市町村長の顧問就任

三多摩の自治体首長に働きかけを継続し、2024年3月31日現在26首長が顧問になっている。

C. 連携協定の締結

立川市と自殺防止や心の健康づくり等、必要に応じた自治体との連携を図るため、事業連携協定を締結し、現在も継続中

D. 行政の自殺対策協議機関等への参画

あきる野市自殺対策協議会(2023/8/7、2023/12/1、2024/3/1)
 狛江市健康づくり推進協議会(2023/7/26、2023/8/30、2023/12/18、2024/2/21)
 八王子市自殺対策協議会(2023/6/15、2023/8/1、2023/9/20、2024/2/5)
 町田市自殺対策推進協議会(2023/4/27、2023/11/2)
 南多摩地域保健医療協議会 健康づくり部会(2024/2/13)

E. 自治体主催のゲートキーパー研修・講演会の講師派遣

青梅市(2023/9/23、2024/3/23)
 狛江市(2023/9/11、2024/2/19)
 東大和市(2023/12/11)
 福生市(2024/2/16)

F. 「JR 東日本いのちのホットライン」参加(2024/3/17)

VI.その他目的を達成するために必要な事業

実施せず

理事会・委員会活動報告

I. 理事会

- ・開催日 (2023/7/4、9/23、12/4、2024/1/22、3/21、4/22)
- ・法人の個人情報保護方針を策定した。(9月)
- 理事会が設置したチーム
 - ・研修検討チーム (前年度より継続)
 - ・定年制検討チーム (新規)
 - ・公開講座・公開講演会チーム (新規)
- ・認定NPO 申請作業を開始、2024 年度に継続
- 理事長・副理事長が呼びかけた活動
 - ・チャリティイベント開催団体 (外部団体) の設置呼びかけ

II. 常設委員会

A. 相談員委員会

- ・開催日 (2023/4/22、5/27、6/24、8/25、9/23、10/28、11/25、12/23、2024/1/27、2/24、3/23)
- ・全体会開催 2024 年1月27日 13:30~15:45 丘の上ホール
- ・24 時間検討 アンケートの実施 一人体制の試行について決定した。マニュアル作成
- ・相談員委員会のあり方について
相談員委員選出の困難性を考慮し、継続グループの状況に応じて柔軟に対応することを確認
- ・シフト調整について 当面水・木・金グループの特枠免除を決定

B. 広報委員会

- ・広報紙グループ (2023/4/9、6/17、7/1、7/28、8/15、10/27、11/11、11/29、12/23、2024/3/3、3/10、3/22、3/29)
広報紙の発行:117号(4月)118号(8月)119号(12月)発行部数各4000部
- ・ホームページグループ (2023/4/9、5/28、6/25、7/23、11/16、12/3、12/13)
ホームページのリニューアル:制作会社の選定、発注、2024 年3月公開

C. 財務委員会

- ・開催日 (2023/5/19、7/5、9/20、11/22、2024/1/15、3/5)
寄付・募金目標の設定、23年度予算案の確認、役割分担の検討
天下市へ参加決定、出店
後援会についての意見交換
2023 年度決算、2024 年度予算の検討、理事会への提案

D. 認定委員会

- ・開催日 (2023/6/23、8/25、10/27、2024/1/13、3/9)
SNS・メール利用の際のルールについての検討、活動状況の把握
「相談員の手引き」の見直し

E. 研修委員会

- ・開催日 (2023/4/22、5/20、6/16、7/15、8/19、9/9、10/14、11/18、12/23、
2024/1/20、2/17、3/5)
- 相談員養成研修(38期生 2022/12～2023/4)
- 相談員研修
- 継続グループ研修 (2023/4～2024/3 11回)
- スーパービジョン (2023/10～2024/3)
- ワークショップ 第1回 (2023/9)「受けにくい性の電話」 第2回 (2024/3)「傾聴と対話の再考」
- 14期アドバンス研修 (2021/11～2023/7)
- シニアワーカー課題別研修 (2023/8・2024/2)

Ⅲ. 特別委員会・検討チーム

A. シニアワーカーの会

- 2023/8/26 危機介入研修
- 2023/10/29 ゲートキーパー研修 2023年度定例会
- 2024/2/11 ロールプレイ研修
- 2024/3/31 2023年度総会
- *ゲートキーパー研修講師派遣 (2023/12/11 東大和市、2024/2/16 福生市)
- *紹介先ファイルの見直し
- *ホームページ更新や運営への協力
- *毎月24時間シフトの調整
- *新研修委員2名の推薦

B. 研修見直しチーム

- ・ミーティング (4/10、5/15、6/15、7/14、8/23、9/21、12/12、1/16、2/16、3/4)
- ・39期養成研修、リフレッシュ研修、アドバンス研修、研修スタッフ養成等の内容やあり方についての見直し検討

C. 定年制検討チーム

- ・活動日 (2023/11/11、2024/2/10、3/9、4/18、6/11)
- ・内容 これまでの東京多摩いのちの電話、定年制についての議論を確認し、新たな考え方から思考を積み上げ、その過程を相談員に伝え、今後の定年制について結論を探る取り組みを実施。

D. 支援ボランティア推進委員会

- ・開催日 2023/11/20
- 外部団体である支援ボランティアの自律的な活動と発展を援助し、法人との調整の役割を担った。その他、支援ボランティアの会定例会への陪席、イベントへの参加、支援ボランティアの会役員との調整会議への出席
- ・支援ボランティア講座の開催 (東京多摩いのちの電話支援ボランティアの会との共催) 2023/9/9

E. チャリティイベントを進める会の発足支援

- ・活動日 (2024/2/10、3/16、4/13、5/22)
- ・「後援活動の会」を受け継ぐ後援会活動を視野にチャリティーコンサートを開催する会の発足を支援

F. 事務局

- ・事務局会 (4/6、5/11、6/8、7/6、8/2、9/7、10/5、11/15、12/4、1/4、2/1、3/1)
- ・各委員会、事務局業務確認

2023年度 決算報告

2024年3月31日現在

【収入の部】

【支出の部】

単位:円

勘定科目	予算	決算
会費	1,150,000	1,106,000
寄付金	8,200,000	10,574,543
助成金	3,000,000	1,976,737
事業収入	800,000	929,427
雑収入	2,771,000	26,889
収入小計	15,921,000	14,613,596
前期繰越		33,915,438

勘定科目	予算	決算
事業費	11,425,000	10,091,245
管理費	4,496,000	3,946,008
予備費	0	0
支出小計	15,921,000	14,037,253
当期繰越		576,343
次期繰越		34,491,781

貸借対照表

特定非営利法人 東京多摩いのちの電話

2024年3月31日現在

全事業所

単位:円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現金・預金		前 受 金	546,000
現 金	0	預 り 金	21,182
多摩信金 039-0259691	2,226,997	仮 受 金	0
三菱UFJ 675-1047392	6,823,898	流動負債 計	567,182
ゆうちょ銀行	2,453,327	負債合計	567,182
郵便振替 00100-7-168-778	2,725,465	正 味 財 産 の 部	
現金・預金 合計	14,229,687	【正味財産】	
(その他流動資産)		前期繰越正味財産額	33,915,438
前払 費用	37,620	当期正味財産増減額	576,343
立 替 金	2,705	正味財産 計	34,491,781
仮 払 金	10,326	正味財産合計	34,491,781
その他流動資産 計	50,651		
流動資産合計	14,280,338		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建物附属設備	1,380,444		
什器 備品	1,041,651		
有形固定資産 計	2,422,095		
(無形固定資産)			
電話加入権	400,464		
ソフトウェア	816,875		
無形固定資産 計	1,217,339		
(投資その他の資産)			
電話相談員養成引当特定預金	1,139,191		
多摩信金 定期預金 3808661-01	15,000,000		
多摩信金 定期預金 3808661-00	1,000,000		
投資その他の資産 計	17,139,191		
固定資産合計	20,778,625		
資産合計	35,058,963	負債及び正味財産合計	35,058,963

2024年度 事業計画・ヴィジョン

■持続可能な組織運営の達成

～相談員の減少、高齢化を見据え、世代交代への取り組みを行います。会員の様々なアイデアを生かして
相談員・スタッフを増やすための取り組みを続けます～

- ①いのちの電話の意義と活用をあらためて人々に正しく伝える取り組み
- ②電話相談員と組織支援者を増やす取り組み
- ③相談員の急減期を見据えた相談・組織の対応(「目標;2028 年度に 180 人の相談員」も再検討)
- ④若い世代にも届く広報活動と地域連携の推進
- ⑤定年制の見直し

■社会的信頼に基づく組織運営の改善

～社会的信頼を得た透明性のある活動が続け、より多くの支援を得るためにも、認定 NPO 法人の再取得をめざします～

- ①認定NPO法人再取得と安定した収入基盤づくり
- ②理事会の財務運営への継続した関与
- ③事務局の日常業務の改善・効率化と負担軽減
- ④世代交代とスリム化を見据えた組織運営の検討
- ⑤日本いのちの電話連盟や各センターとの連携

■電話相談員中心の組織運営からの脱却

～「ともに運営する」方向性を進めます。支援団体やグループの活動が充実していくことのできる環境を整えます～

- ①『後援会』の発足と組織化に向けた取り組み
- ②支援ボランティアや協力グループ・団体の活動の推進
- ③外部団体によるチャリティ活動の支援

開局 40 周年を迎える 2025 年を節目として、多くの会員の協力ですすめます。

2024 年度 事業計画

1 事業の目標

特定非営利活動法人東京多摩いのちの電話の基盤の整備・強化を図り、電話活動相談活動を安定的に維持する。安定した活動を維持するために(1)財政基盤の確保(2)電話相談員の養成・研修(3)事業推進のための普及・啓発事業の強化を図る。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

電話相談事業(2024年4月～2025年3月)

通常電話相談(毎日 10:00～21:00)

24 時間電話相談(毎月第 3 金、土曜日 24 時間)

自殺予防いのちの電話(毎月 10 日 8:00～翌 8:00)

弁護士による法律相談(毎月第 3 火曜 法律相談 16 時～18 時)

いのちの電話の普及・啓発事業

広報紙 12,000 部発行 2024 年 4 月、8 月、12 月

事業報告冊子等 2024 年 7 月

「自殺予防いのちの電話」公開講座 検討中

支援ボランティアの養成 実施予定

電話相談員の養成事業

相談員養成（講義・体験学習等）（2024 年 4 月～2025 年 3 月）

相談員継続研修（毎月）

ワークショップ（2 回／年）

スーパービジョン（1 回／年）

危機介入研修（1～2 回／年）

社会教育推進事業 公開講演会 検討中

他の団体とのネットワーク構築事業

各市町村へのゲートキーパー研修 未定

自殺対策委員会への参加

(1) その他目的を達成するために必要な事業 検討中

2024 年度予算

【収入の部】

勘定科目	予算
会費	1,050,000
寄付金	7,700,000
助成金	1,500,000
事業収入	650,000
雑収入	4,626,000
収入小計	15,526,000

【支出の部】

勘定科目	予算
事業費	11,487,000
管理費	4,039,000
予備費	0
支出小計	15,526,000

役員・顧問・組織図

2024年7月1日現在

役員・顧問

【理事】(17名)

鉅鹿 健吉	大町 恵子	岡林 秀樹	小原 彰子	今野 志保子	菅谷 明子(副)
田中 あかね	鶴 清忠 (副)	中嶋 献児(副)	西脇 正之	萩原 光男	橋口 英二郎
早借 洋一(正)	福島 眞澄	藤本 昌子	星野 太郎	丸山 貴史	

【監事】(2名) 石川 紀子 大仲 強

【顧問】(敬称略)

菅谷 淳(公益財団法人東京 YMCA 代表理事)

野々山 哲郎(弁護士)

松本 俊彦(精神科医)

中嶋 博幸 (あきる野市長)

師岡 伸公 (奥多摩町長)

白井 亨 (小金井市長)

松原 俊雄 (狛江市長)

池澤 隆史 (西東京市長)

渡部 尚 (東村山市長)

田村 みさ子(日の出町長)

加藤 育男 (福生市長)

小美濃 安弘 (武蔵野市長)

高橋 勝浩 (稲城市長)

澁谷 桂司 (清瀬市長)

井澤 邦夫 (国分寺市長)

阿部 裕行 (多摩市長)

初宿 和夫 (八王子市長)

和地 仁美 (東大和市長)

吉本 昂二 (檜原村長)

石阪 丈一 (町田市長)

山崎 泰大 (武蔵村山市長)

大勢待 利明 (青梅市長)

永見 理夫 (国立市長)

小林 洋子 (小平市長)

長友 貴樹 (調布市長)

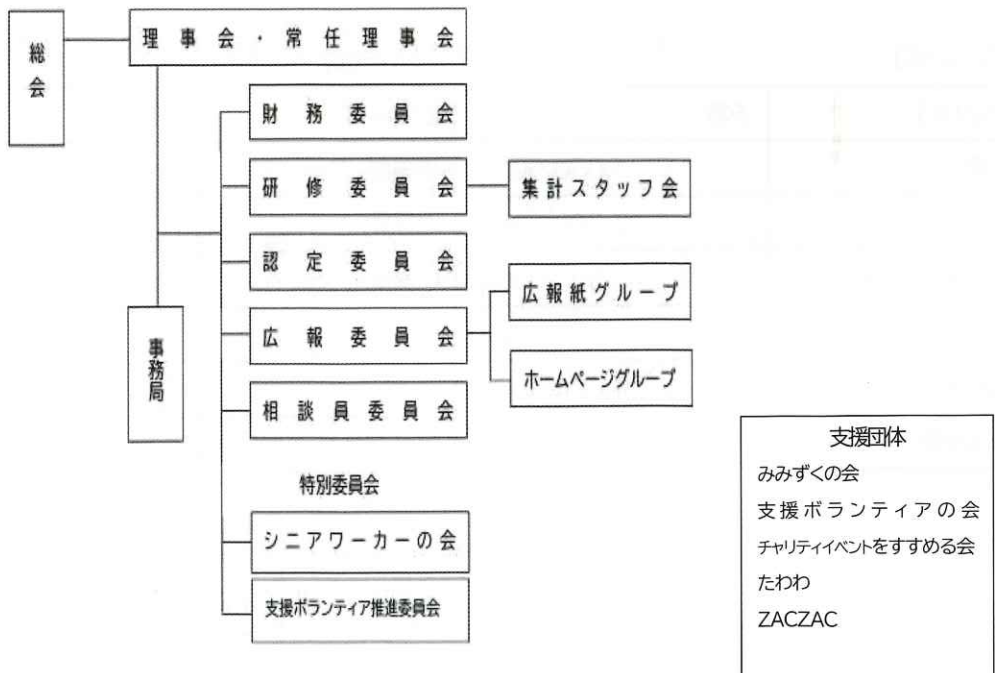
橋本 弘山 (羽村市長)

大坪 冬彦 (日野市長)

高野 律雄 (府中市長)

杉浦 裕之 (瑞穂町長)

組織図



ご寄付感謝報告(2023.4.1~2024.3.31)

賛助会・寄付金等にご支援をいただき、ありがとうございました。

【個人】

相原礼子	岡部奈美子	齋藤尚子	棚橋佳子	福地和子	山宮庸司
青木一穂	尾川公子	酒井知子	田中信子	福永径子	山本一孝
赤城毅	尾崎保夫	坂本厚子	田中佳子	藤本祐子	藪田久子
秋田幸子	荻野洋子	坂本並子	田邊俊美	藤本義明	結城春枝
浅井房代	小沢徳子	佐々木文子	玉置晶子	府野絹子	吉井節子
阿竹文代	落合文雄	佐藤智子	田村英俊	麓元子	吉岡陽子
天野明子	長内久美子	佐藤裕子	塚元実穂子	古田信子	吉田きみ子
荒川恵津子	小澤禮子	佐野慎子	津川博子	古館敏代	吉田司
荒田滋子	小野創	佐野美保子	対馬真塔美	古畑美代子	吉田由美子
安齋瑠美	尾上文江	猿谷敦子	鶴田美紀	星野恵美	吉野敦子
安藤裕子	小原彰子	塩谷暢生	富塚康子	細江譲夫	吉原伊津子
飯島奉子	加賀野井秀一	重村朋子	中川享子	細田公夫	吉村俊介・美代子
飯田勝人	角谷久仁子	柴田綾子	中川満	堀井孝子	米山秋恵
五十嵐明子	加藤泰子	柴田平三郎	中嶋献児	前田知恵子	渡邊香代子
五十嵐秀子	門垣芳之	島津京子	中嶋直子	前原和子	和田仁恵
池田サチ江	影山隆之	清水恵美子	中野克子	益子豊・貞子	
池田珠生	金田恵津子	清水康雄	中野龍夫	増田好宏	匿名47名
伊佐節子	上石史子	下村明矢・羽妙	中根伸二	松沢はるみ	
去来川信子	神谷多恵子	庄子隆之	中村従子	松平一美	
井坂トキ	狩野明子	白川真弓	中村るり	松平信人	
石川紀子	川木雅樹	白崎けい子	中山淳子	松平輝夫	
石河正樹	河村智恵子	城石敏恵	中山玲子	松永初音	
石田鈴美	岸野和夫	菅谷明子	七星妙	松村厚子	
石塚明男	北原有機夫	杉村宏之	並木信一	松本明子	
和泉貴士	北原久美子	杉村祐貴子	並木博・泰子	三木キヌ子	
磯部明子	北見里花	杉本早美	成田順子	箕輪育子	
市江正人	木村悦子	鈴木壮太郎	南北逸子	宮西さゆり	
一條裕子	木村和美	鈴木豊子	新国基子	向井叔	
井出典子	清野富子	鈴木奈加子	新見節子	村田聖子	
伊藤博子	桐田淳子	鈴木洋子	西岡房子	村田藤江	
伊藤嘉章	許士麗子	須山弘子	西川陽子	村野雅義	
井上恵子	楠久美子	関口柳津子	野澤敬子	村守黎子	
稲葉乃婦子	久保洋子	関戸克子	野澤まり子	目黒廣子	
今城則子	熊谷マリ子	瀬崎真津子	橋口英二郎	望月二三子	
岩井通子	栗木俊廣	千木良美智子	橋本幸一	本橋真弓	
岩谷敬子	栗林美保	台とみ子	橋本晃一	本宮美貴子	
上杉真弓	久山道子	平照子	橋本優子	森田多美子	
殖栗信夫	小池香る子	高井住和	橋本芳子	森田麻里子	
浮田千枝子	小勝佐知子	多賀努	橋渡志保子	森が蘭	
内田さよ子	小金井美樹子	高木敦子	長谷部咲子	森美知子	
内田隆	小栗勝子	高田多喜子	花野知子	矢ノ崎明子	
打田迪子	小林永子	高橋厚子	馬場弘	山口直樹	
江頭美子	小林幸子	高橋瑛子	濱野喜美江	山崎美也子	
江島廣子	小林京子	高橋千秋	早借洋一	山下栄美	
江波戸秀夫	小林房子	高橋省	林道子	八田部節子	
笈川光郎	小林由巳	高村真	半田雅子	山口直樹	
大川博之	小林裕子	瀧口淳子	ひぐちしょういち	山田一能	
大谷正英	児玉幸子	竹田正美	彦坂幸子	山田真	
大橋雅子	小山君枝	武田美智子	平尾一彦	山田道子	
大山陽子	近藤弘志	武智京子	比留間悦子	山宮千恵	
岡崎京子	近藤美樹	竹之下和子	廣郡綾子		

【団 体】

学校法人日本聾話学校	多摩永山キリスト教会	日本基督教団四谷新生教会
カトリック調布教会	多摩教会	日本ネスレ
(株)八洋	多摩友の会	東久留米教会婦人会
国立のぞみ教会	たわわの会	ひなぎく幼稚園
月曜グループ	東京八王子ワイズメンズクラブ	ベタニア修道女会ベトレヘム第一修道院
孔明商事株式会社	東京多摩いのちの電話後援活動の会	ボランティアグループふらっと
支援ボランティアの会	東京YMCA	町田福音キリスト教会
支援ボランティアの会手作りの会	にしの木クリニック	みみずくの会
シチズン時計(株)	日本聖公会東京教区	めぐみ教会
社会福祉法人グリーンウッド	日本基督教団阿佐ヶ谷教会	(有)オオシモ
宗教法人日本聖公会東京聖三一教会	日本基督教団国立教会	三崎町教会みさき基金
生保協会東京都協会	日本キリスト教団国分寺教会	
(株)ダイナックス	日本基督教団粕江教会	匿名団体 1件
高幡教会	日本基督教団八王子教会	

【助成金支援団体】

赤い羽根共同募金 イオンイエローシートキャンペーン

*お名前には十分注意しておりますが、間違いや漏れがありましたらお知らせください。

*匿名掲載をご希望の方は事務局までお知らせください。

あなたのご支援を東京多摩いのちの電話の活動に

東京多摩いのちの電話は、個人や団体、企業のご支援によって支えられ活動しています。
あなたのご協力を得て、心疲れた人々の心を聴き共に歩む、そんな活動を今後も続けていきたいと願っています。ご支援をよろしくお願いします。

A. 東京多摩いのちの電話の賛助会員になってください。

- ①個人会員 年額 一口 3,000 円 5,000 円 10,000 円 50,000 円
②法人・団体会員 年額 一口 30,000 円 50,000 円 100,000 円 500,000 円

B. 寄付金にご協力ください。金額は自由です。

(振込先) 郵便振替: 00100-7-168778
銀行振込: 多摩信用金庫 国分寺南口支店(普)0259691
 : 三菱 UFJ 銀行 国分寺駅前支店(普)1047392
口座名義: 特定非営利活動法人 東京多摩いのちの電話

発行日 2024 年 7 月 1 日

発行人 理事長 早借洋一

特定非営利活動法人 東京多摩いのちの電話

〒185-0012 東京都国分寺市本町郵便局留

事務局 TEL 042(328)4441 FAX 042(328)4440

<https://www.tamainochi.com>

特定非営利活動法人**東京多摩いのちの電話**

相談電話 042 (327) 4343

相談時間 10：00～21：00（年中無休）
毎月第3金・土曜日 24 時間



法律相談 042 (328) 4343

相談時間 毎月第3火曜日 16：00～18：00